


笑顔で 元気に 学ぶ子

150th Anniversary!



秀実橋

津山市立秀実小学校だより
第9号
令和7年11月27日(木)発行

進んで学ぶ子 思いやりのある子 元気な子 ふるさとを愛する子

♪♪ 令和7年度 学習発表会 ♪♪

11月8日(土)、学習発表会を実施しました。子どもたちが日頃の学習の成果を存分に発揮し、また、互いの成長を認め合う貴重な機会となりました。

各学年が、生活科や総合的な学習の時間、そして各教科での学びを基に、工夫を凝らした発表を行いました。各学年の発達段階に応じた興味深いテーマが取り上げられ、プレゼンテーション、劇、合唱など、様々な形式で表現されました。子どもたちは、伝えたい内容に合わせて、資料の作り方や発表の仕方を考え、ご観覧の皆様に分かりやすく、そして楽しく届けようと努めました。特に6年生は、学校創立150周年という記念すべき年にちなみ、本校の名付け親である山田方谷さんをテーマにした劇を発表しました。子どもたちは山田方谷さんの思想や功績に深く触れ、本校へ託した思いをさらに深めました。

また、発表をよりよくするために、練習する中で台詞や小道具など子ども達同士で工夫して、作り上げていきました。できあがるまでの過程で、友達のがんばりや、今まで気づかなかった友達のいいところ知ったり、自分にもこんなことができたと自信に繋がったりしたところもあったと思います。

どの学年も素晴らしい発表でした。お忙しい中、ご観覧くださった保護者の皆様、地域の皆様ありがとうございました。



修学旅行に行ってきました



修学旅行は、1886年(今から139年前)から始まったといわれています。修学旅行の目的を文部科学省の現行の学習指導要領では、「平素と異なる生活環境にあって、見聞を広め、自然や文化などに親しむとともに、よりよい人間関係を築くなどの集団生活の在り方や公衆道徳などについての体験を積むことができるようにすること」としています。文部科学省から学校教育の1つとして位置づけられ、現在のほとんどの小・中・高等学校で実施されています。

11月17日(月)と18日(火)の2日間、秋晴れの素晴らしい天候のもと、関西方面への修学旅行を実施しました。歴史的な古都の文化に触れるとともに、現代的なエンターテインメント施設も訪れ、思い出に残る充実した旅となりました。

初日は、奈良と京都の象徴的な寺社を巡りました。世界最古の木造建築である法隆寺では、その威厳ある佇まいに圧倒されました。また、東大寺では、巨大な大仏殿と大仏様の迫力に、日本の仏教文化のスケールの大きさを実感しました。

そして、京都に移動して清水寺を見学しました。有名な「清水の舞台」からは、京都市内の美しい景色を一望。多くの観光客で賑わう境内で、古都の活気を感じることができました。



2日目は、本校の学区とゆかりが深い上賀茂神社(正式名:賀茂別雷神社)を訪れました。宮司様から直接、神社の歴史や「加茂競馬」などの祭事について、貴重な説明を伺うことができました。また、学校地域ボランティアの筒塩先生が来てくださり、現地でお話をしてくださいました。地域の文化と歴史を深く知る、またとない機会となりました。



京都の見学の最後に、鹿苑寺金閣を見学しました。眩いばかりに輝く金閣を目の前にし、その豪華絢爛な美しさに感嘆の声が上がりました。鏡湖池に映る姿もまた格別でした。

午後からは、旅の締めくくりとして、USJを訪れました。子ども達は人気のアトラクションやショーを楽しみ、映画の世界に入り込んだかのような非日常的な体験を満喫しました。

この修学旅行を通じて、子ども達は日本の歴史や伝統文化への理解を深めることができました。この2日間で学んだこと、感じたことを今後の学校生活に活かしてくれると思います。



12月 行事予定

月	日	曜	予 定	給食	下校時刻					
					1	2	3	4	5	6
	1	月	全校朝の会 放課後学習 習字学習(1. 2. 4年)	○	15:00					
	2	火	人権教育参観日 集金日 短⑤ 人権教育講演会 5年学級PTA ALT	○	14:35					
	3	水		○	15:00					
	4	木	バター作り体験(2年) 習字学習(3年) 久米中学校区合同学校運営協議会(久米公民館)	○	14:35	15:30				
	5	金	人権集会 習字学習(1年)	○	14:35	15:30				
	6	土								
	7	日								
	8	月	読み聞かせ(高) ぶつくまる 習字学習(2. 3年) 放課後学習	○	15:00					
	9	火	委員会 ALT	○	14:35	15:30				
	10	水	あいさつ運動(民生児童委員) 習字学習(6年)	○	15:00					
	11	木	しめ飾り作り体験(5年) 3年学級P 短⑤	○	14:35					
	12	金	避難訓練 短⑤	○	14:35					
	13	土								
	14	日								
	15	月	読み聞かせ(低)	○	14:35					
	16	火	ALT	○	14:35	15:30				
	17	水		○	15:00					
	18	木	短⑤	○	14:35					
	19	金	秀実フェスティバル 大掃除 短⑤	○	14:35					
	20	土								
	21	日								
	22	月	個人懇談(希望者) 給食最終 月目標反省 短④	○	13:20					
	23	火	個人懇談(希望者) 短③	×	11:30					
	24	水	2学期終業式 通学班会 短③	×	11:30					
	25	木	冬季休業日							
	26	金	学校閉庁日 冬季休業日							
	27	土								
	28	日								
	29	月	閉庁日 冬季休業日							
	30	火	閉庁日 冬季休業日							
	31	水	閉庁日 冬季休業日							

1月主な予定

1月 1日(木) 元日
5日(月)・6日(火) 冬季休業日
7日(水) 3学期始業式 短③
8日(木) 給食開始 短⑤
12日(月) 成人の日
13日(火) 委員会
17日(土)・18日(日)・19日(月)～14:00 きらきら作品展(アルネ津山)
19日(月) 読み聞かせ(低) 放課後学習 シェークアウト訓練
20日(火) 代表委員会 クラブ(3年見学) 集金日
23日(木) 新1年生体験入学
26日(月) 読み聞かせ(高) ぶつくまる 放課後学習
27日(火) 久米中学校入学説明会 6年短④
28日(水) 短⑤(職員の研修参加のため)
30日(金) 月目標反省

ホームページを随時更新しています。
児童の活動の様子をお知らせしています。
ぜひ、ご覧ください。
URL・・・<https://tsuyama.schoolweb.ne.jp/3310028>



福祉学習を行っています

11月19日(水)、5年生が、車いす体験をしました。はじめに社会福祉協議会の方から、バリアフリーの重要性や車いすの基本的な使い方について説明をしていただきました。

そして、実際にグループになり、車いすに乗る人(利用者)と押す人(介助者)に分かれて介助体験を行いました。体育館周りやろう下など、校内の様々な場所を移動する中で、子どもたちは小さな段差や傾斜のある場所で介助することの難しさを実感しました。

最後に、車いすを利用されている高橋さんからは、ご自身の体験に基づいた貴重なお話を聞かせていただきました。また、車いすでの生活における車の運転についても教えていただき、子ども達は日頃知ることのない現実的な生活の一面を学びました。今回の体験を通して、福祉に対する理解が深まっただけでなく、普段何気なく過ごしている場所にも様々なバリア(障壁)があることに気づくことができました。



11月21日(金)、4年生が目目の不自由な人の理解を深める学習をしました。

はじめに、社会福祉協議会の方から点字ブロックの役割や、誰もが使いやすいユニバーサルデザインの商品について、詳しく説明していただきました。

次に、児童たちは二人一組になり、アイマスク体験を行いました。介助する人とアイマスクをする人に分かれ、お互いの信頼と声かけの大切さを実感しました。慣れない視界での移動に戸惑う体験を通して、日常生活におけるちょっとした工夫や支援の必要性を肌で感じることができました。

最後に、ゲストティーチャーの秋田さんに点字の仕組みについても学び、点字が視覚に障がいのある方々にとって重要な情報伝達手段であることを理解しました。



つやま元気大賞 優秀賞

11月4日(火)、「つやま元気大賞」の表彰式がありました。「昔遊びボランティアの取組み」、「創立150周年記念事業の取組み」が表彰されました。昔遊びボランティアは、子どもたちに羽子板やけん玉などの昔遊びを教え、世代間交流を深める取り組みが評価されました。また、創立150周年記念事業では、地域を巻き込んだ活動が評価されました。おめでとうございます。



創立150周年記念イベント

～伝統と未来を繋ぐ感動のひととき～

11月8日(土)午後、秋晴れの穏やかな日、本校体育館を会場に「創立150周年記念イベント」が盛大に開催されました。地域の皆様、保護者の皆様、そして多くの卒業生に見守られ、本校の輝かしい伝統と未来への一歩を刻む、感動的なひとときとなりました。

イベントの幕開けを飾ったのは、本校卒業生である和太鼓奏者の坂本雅幸さんと、久米中学校吹奏楽部との豪華なコラボレーションでした。力強い和太鼓の響きと、情感豊かな吹奏楽のハーモニーが体育館いっぱいに広がり、150年の歴史の重みと、新たな時代への活力を感じさせる、圧巻のステージとなりました。地域と学校の強い絆を象徴する、素晴らしいオープニングとなりました。



続いては、記念イベントの目玉の一つである「ベヒシュタインピアノリレーコンサート」が開催されました。歴史ある名器ベヒシュタインの美しい音色が、奏者から奏者へと受け継がれ、体育館を優雅な雰囲気で見守りました。繊細かつ深みのある音色は、来場された方々の心に深く響き渡り、本校の伝統が積み重ねてきた時の流れを感じさせました。



記念イベントのフィナーレは、再び卒業生の坂本雅幸さんが登場し、今回はピアノ奏者の原田愛さんとの共演が実現しました。

和太鼓の躍動感と、ピアノの叙情的な旋律が織りなすコラボレーションは、まさに感動のクライマックス。伝統を大切にしながらも、新たな表現に挑む本校の「未来」を象徴するかのような、力強く美しいステージで、イベントは幕を閉じました。

体育館での熱気に包まれたイベントと並行して、前庭には賑やかな飲食ブースが設けられました。来場者は美味しい食事を楽しみながら交流を深め、また、シンボルツリーであるヒマラヤスギを背景にした特設フォトブースでは、多くの方が記念の一枚を撮影し、150周年という節目を記憶に刻んでいました。



ご来場いただいた皆様、そしてご協力、ご支援いただいた全ての皆様に、心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

